

丹後震災100年記念事業実行委員会設立及び 第1回実行委員会の開催について

令和8年6月2日
京丹後市役所

このたび、丹後震災100年記念事業実行委員会設立及び第1回実行委員会を開催しますのでお知らせします。

本年度は、1927年（昭和2年）3月7日に発生し多大な被害をもたらした「丹後震災」から100年という節目を迎えます。

この機会を捉え、本市では改めて防災・減災に対する意識の向上や備えの推進を図るため、「丹後震災100年記念事業実行委員会」を設立いたします。

本委員会は、市民の皆様をはじめ、防災に関係する多くの組織・団体と連携し、丹後震災等の記憶を次代に継承するとともに自助・共助・公助の取り組みを一層推進することにより、地域防災力のさらなる向上等を目指すものです。今後は、本委員会において、シンポジウム等の開催に向けた企画・運営等の協議を行ってまいります。

なお、具体的な各事業の内容につきましては、その都度お知らせいたします。

記

1 実行委員会の開催について

- (1) 日 時 令和8年6月4日(木) 16:30～17:30（終了予定）
- (2) 場 所 京丹後市役所峰山庁舎1号館 121会議室
- (3) 内 容
 - ①丹後震災100年記念事業実行委員会の設立及び規約の制定について
 - ②丹後震災100年記念事業実行委員会役員の選出について
 - ③丹後震災100年記念事業実行委員会事業計画について
 - ④丹後震災100年記念事業実行委員会収支予算について

2 丹後震災100年記念事業実行委員会の名簿について

別紙1のとおり

3 丹後震災100年記念事業実行委員会事業の概要について

別紙2のとおり

【お問い合わせ】

京丹後市 総務部 総務防災課

TEL：0772-69-0140 FAX：0772-69-0901

E-mail：saigai@city.kyotango.lg.jp

丹後震災100年記念事業実行委員会委員名簿（案）について

No	役職	氏名	所属	所属における役職等
1		中山 泰	京丹後市	市長
2		橋爪 紳也	丹後震災記念館耐震化・利活用検討委員会	委員長
3		大井 良司	舞鶴海上保安部	部長
4		古庄 泰良	航空自衛隊第35警戒隊	隊長
5		塩見 豊寿	京都府丹後広域振興局	局長
6		南郷 篤	京都府丹後土木事務所	所長
7		近藤 正樹	京都府丹後保健所	所長
8		安村 顕	京都府京丹後警察署	署長
9		川浪 隆将	京丹後市消防団	団長
10		辻宗 勝	NTT西日本株式会社京都支店	設備部長
11		山瀬 隆	関西電力送配電株式会社京都本部 宮津技術サービスセンター	所長
12		梅垣 守	北近畿タンゴ鉄道株式会社	施設統括本部長
13		畑山 穰	WILLER TRAINS 株式会社	運行本部長
14		中野 勝友	京丹後市議会	議長
15		上田 誠	北丹医師会	会長
16		谷口 潔	京丹後市区長連絡協議会	委員
17		中江 隆	京丹後市民生児童委員協議会	副会長
18		山内 美幸	京丹後市商工会	女性部長
19		和田 直子	京丹後市障害者団体連絡協議会	代表理事
20		森 重敬	京丹後建設業協会	会長
21		梅田 豊子	京丹後市女性連絡協議	理事
22		吉野 有香	一般社団法人京丹後青年会議所	組織づくり委員会委員長
23		松本 明彦	京丹後市教育委員会	教育長
24		山添 勝弘	京丹後市消防本部	消防長
25		吉井 大和	京都府立峰山高等学校	3年生
26		今田 緑里	京都府立丹後緑風高等学校	2年生
27		丸田 智代子	京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会	会長
28		味田 佳子	京丹後市市民遺産会議	会長
29		藤井 美枝子	京丹後市社会福祉協議会	会長
30		麻田 友子	京丹後市国際交流協会	事務局長

丹後震災 100 年記念事業実行委員会事業の概要について

本年度は、1927年（昭和2年）3月7日午後6時27分頃に発生し多大な被害をもたらした丹後震災から100年の節目を迎え、市全体であらためて防災・減災のための意識向上や備え等を一層効果的に推進することができる機会である。



1 実行委員会委員会（案）について

丹後震災による被害（峰山町）

(1) 目的

震災犠牲者への哀悼の意と、震災の記憶を風化させることなく、次代に伝えていくとともに、市民をはじめ、防災に関係する多くの組織・団体と連携して様々な防災・減災に向けた自助・共助・公助の取組を一層推進することにより、地域防災力の一層の向上、市民の防災意識のさらなる向上を目指す。

(2) 委員会の構成について

① 実行委員会 30人で構成

開催回数	2回	
開催時期	R8.6月4日(木)	R9.3月中旬
開催内容	設立会議（①事業計画、②予算確認）	解散会議（①事業報告、②決算報告）

② 事業企画委員会 実行委員のうち10人程度で構成

開催回数	2回	
開催時期	R8.7月中旬	R8.9月上旬
開催内容	各種事業を企画	

※事業企画委員会の結果については、所属委員以外にも事務局を通じて共有

2 事業計画（案）について

事業名	実施時期	実施内容
丹後震災遺構見学ツアー	R8.10月中旬	丹後震災の遺構（断層）や復興建築をめぐるツアー
丹後震災100年記念シンポジウム	R8.11/8（日）	丹後震災の記憶を後世に伝え、防災に関する啓発を行うためのシンポジウム等
丹後震災100年記念展示	R9.1～3月	丹後震災に関する資料の展示
消防フェア	R9.3/7（日）	起震車体験などを通じた体験ブースや展示ブース等
丹後震災追悼行事		丹後震災100年アーカイブ展、講演会及び追悼式典
丹後震災100周年記念冊子発行	R9.3/7（日）	100年の歴史を冊子にまとめる。

※その他、共催事業として地域防災リーダー研修会、防災関連イベント、消防団訓練等を実

